

第4号議案

令和7年度事業活動計画

【全般的な活動について】

設計事務所は多くの難題を抱えています。近年話題となっている物価上昇に伴う「賃金の上昇圧力」は、当協会を構成する中小設計事務所にとっても他人ごとではなく、早急な対応が必要な状況となりました。賃金を引き上げるためには、価格競争に陥らない他社との差別化や、運営や事務所組織の強靱化が必要です。それは、会員の皆様からよく耳にする慢性的な人手不足の解消にも繋がります。

当協会の目的は、設計事務所の「健全な発展」「進歩改善」「社会公共の福祉増進と建築文化の発展に寄与すること」です。難局に一喜一憂するのではなく、長いスパンで物事を捉え持続可能な企業を育む活動を行っていくために、当会は努力と研鑽を積み重ね、急加速した社会の変化に対応できるような活動を大切にしていきたいと思います。

また、万博でお祭りムードの中、当協会は50周年を迎えます。6月1日に開催される記念事業を目前にし、皆様のお力添えをいただきながら、諸先輩方が築き上げられた伝統と文化を守り、新しい事に挑戦する風土、若者が夢を抱けるフィールドを築けるよう邁進していきます。

昨年度に続いて、「総務部会」、「情報交流部会」、「技術研修部会」の3つの部会に加え、本年度も昨年同様に「50周年記念特別委員会」を設置し、以下の活動を行います。

本年度活動方針

1. 健全な企業活動の実現

業務の効率化などのDX（デジタルトランスフォーメーション）等の技術共有を図りたいと思います。

2. 広報活動強化

協会の活動に見合った認知度を高めるために、対外的なPRを強化します。

3. 会員増強

協会の維持と存続のためには会員増強は欠かせません。本年もこの点を最優先に考え努力します。

4. 行政や他団体との未来志向的な情報交流

京都府、京都市各課との意見交換会、懇談会を例年通り開催したいと思います。

また、建築四団体とも実務的な交流を開催したいと思います。

5. 講習会・見学会の開催

自己研鑽の場として、定期的に各種セミナーや見学会を企画します。

6. 次世代交流と育成

若手所員向けの「実務研修会」の開催や参加したいと思う企画を開催したいと思います。

7. 賛助会員との交流

「企業PRの会」を今年度も開催し、新製品や材料、製品に対する知識を専門家の立場から発表していただき、我々の設計の参考にしていきたいと思います。

8. 創立50周年記念事業

当協会に関わる皆さんが利益を享受できるよう活動を行っていききたいと思います。

会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

組織活動について

【総務部会】

本年は、一昨年と昨年に海外で発生した大規模山林火災が日本の山林でも発生しました。温暖化をはじめとする地球環境の変化が原因と言われております。また4月より建物全般に適用される建築物エネルギー消費性能適合性判定が実施されております。今後ますます環境系に関する業務が増えると思われます。本会においても、環境に関する講演会や現代社会に直面する問題の考察など、例年通りの活動を行っていききたいと思います。

1. 会員に関心があるテーマを中心に、セミナーを年3～4回開催します。
2. 会員相互の親睦を深める為に、ビアパーティー、親睦会、ゴルフコンペ、研修旅行などを開催したいと思います。
3. 企業PRの会は、本年度も2～3回開催したいと思います。新製品や新技術などの新しい情報を賛助会員の方に教えていただくことで、日々の設計業務の場に反映していきたいと思えます。
4. 本年度も会員増強に努めたいと思えます。各イベントについては、若い技術者の方が多数参加できるような環境を作り、各事務所の所員や、新入会員に喜んでいただけるように努力するつもりです。
5. 理事会報告を毎月ニュースレターとして発行し会員への広報を行います。

【情報交流部会】

昨年秋に石破内閣が発足し、景気回復へのスタートを切りましたが、支持率低迷で景気回復の期待が持てない現在、物価の上昇は止まらず庶民の生活も改善されない状況が続いております。2025年問題も建設費の下がらない理由の一つになっている今、協会のあり方を問われる時期でもあります。

我々としては各団体との交流を深め、情報交換を重ねながら活性化を図ってまいりますので会員の皆様方の益々のご協力をお願いいたします。

1. 京都府・京都市との意見交換会を本年も実施し、最新の情報と収集と意見交換を図り相互理解を深めます。
2. 京都市建築物安全安心実施計画会議等に委員として参加し、建築物の質の向上と安全性の向上に協力し、安全で安心の街づくりに参加します。
3. 京都府・京都市・その他関連団体へ、当会の活動や協力会員の情報提供を行い、社会的認知度向上や専業事務所の意義を訴えます。
4. 建築関係団体協議会に参加し各団体の交流と情報交換の活性化を目指します。
5. 京都弁護士会から委嘱を受け、住宅紛争処理委員の建築士委員として協力します。
6. 京都市立京都工学院高等学校の生徒の受け入れに協力します。

【技術研修部会】

[講習会・見学会]

新しい技術や工法など日々進化する建築に関する情報を会員に発信するとともに、賛助会員の施設や工場などの見学会の案内及び企画を致します。さらには合同研修旅行の復活も出来ればと考えております。

年3回のセミナー（講習会）は京都府建築家協同組合と共催にて開催致します。

[事務所運営研究]

昨年と同様に人手不足や円安による輸入資材の高騰は今年度も続くと思われます。

各会員事務所でも設備事務所の手配に不安がある等、スムーズな業務遂行には会員事務所間で情報共有が必要かと思われます。事務所運営に必要な勉強会を開催致します。事務所運営において関心のあるテーマ等がございましたら、事務局までご要望下さい。

[次世代委員会]

昨年度はは会員事務所の設計物件の見学会を開催することが出来、普段各会員事務所では経験出来ない物件を見学出来て、次世代の所員の方に良い勉強の機会が作れたことは喜ばしいことです。今年度も引き続き会員事務所の設計物件の見学を企画することは勿論、資格試験に関する情報を提供出来る場にも出来たらと考えております。

[京都市景観デザイン会議]

今年度も京都市景観デザイン会議には積極的に参加し、実務者目線で京都市のデザイン基準に関して意見を述べていきたいと考えます。

【創立 50 周年特別委員会】

50 周年記念講演は市民の皆様にも、社会的現象になりつつ有る自然災害に対して、建築に関わる私たちが職能を活かした防災や災害復旧活動に、どのような社会貢献活動が出来るのかを示す必要が有ると思います。そこで現在国際的に災害復旧活動をされている建築家の坂茂先生に、「作品づくりと社会貢献の両立を目指して」をテーマに講演会を開催致します。

創立 50 周年記念講演会・記念祝宴会 計画概要

開催日時 2025 年 6 月 1 日（日）

記念講演会

講師 建築家 坂 茂 氏

演題 「作品づくりと社会貢献の両立を目指して」

時間 14 : 30 ～ 16 : 00

場所 金剛能楽堂（御所西）

参加費 無料

定員 400 名

CPD 2 単位取得可

記念祝宴会

時間 17 : 00 ～ 19 : 30

場所 京都ブライトンホテル